

# 京都あぐい便り



## 第73号

近畿農政局京都府拠点  
発行: 令和6年3月18日

久御山町「菜の花」

もくじ

- P 1・・・「令和5年度近畿地域未来につながる持続可能な農業推進コンクール」における近畿農政局長賞の決定について
- P 2・・・現場だより「農地基盤整備事業を契機に高収益作物の生産に転換」農事組合法人河原林（亀岡市）
- P 3・・・現場だより「茶文化を世界に発信！インター人材を活用しインバウンドの横展開へ!!」京都おぶぶ茶苑合同会社（和束町）
- P 4・・・小学生・中学生向け「農業学習」コンテンツを公開!! / 食料・農業・農村基本法

## 「令和5年度近畿地域未来につながる持続可能な農業推進コンクール」における近畿農政局長賞の決定について

農林水産省では、持続可能な農業の確立を目指し、意欲的に経営や技術の改善等に取り組んでいる農業者等を対象に「未来につながる持続可能な農業推進コンクール」を実施し、表彰しています。

今回、京都府から近畿農政局長賞に(※)GAP部門で「京都府立木津高等学校」(京都府木津川市)が選ばれました。

良い 農業の やり方  
(※)GAP(Good Agricultural Practices: 農業生産工程管理)

### 〜〜【木津高等学校での主な取組】〜〜

木津高校は、京都府と連携し、「茶」の生産農家に対して適正な生産工程等の普及に取り組んでいる。また、2017年にGLOBALGAP認証を「茶」で取得し、現在に至るまで認証を継続している。GAPの取組を通して安全・衛生への意識向上に努めており、茶の生産から製茶に至るまで作業の改善に向け継続的に取り組んでいるほか、生徒が安全・衛生について学習する時間を増加させるなど、人材育成に力を入れている。

GAPのモデル農場として、毎年GAP認証の取得に関心のある農業者や、農業関係機関を対象に認証審査を公開し、その様子は京都新聞に掲載されるなど、地域におけるGAPの取組拡大に大いに貢献している。



書類審査の様子



圃場審査の様子



### 【ウェブサイトアドレス】

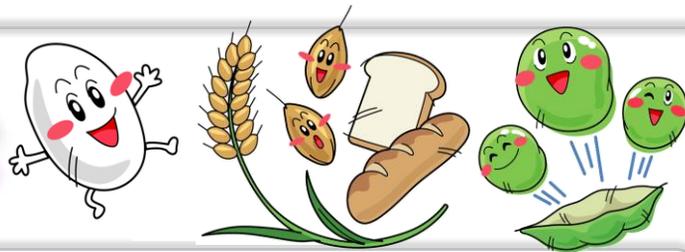
「プレスリリース」近畿農政局ウェブサイト  
<https://www.maff.go.jp/kinki/press/kankyo/240311.html>



### 【お問い合わせ先】

近畿農政局生産技術環境課 担当者: 瀧脇、前田、杉本  
代表: 075-451-9161 ダイヤルイン: 075-414-9722

# 現場だより



## 農地基盤整備事業を契機に高収益作物の生産に転換

農事組合法人河原林（亀岡市）

集落営農法人の生産性向上に係る取り組み状況の把握及び地域課題の共有を図るため、農事組合法人河原林と局長との意見交換を行いました。（取材：2024年2月）

### 地域ぐるみで効率的な営農を実践



向かって左手、法人理事の皆さん

農事組合法人河原林は、亀岡市河原林地区の7農家組合の地域（農地面積145ha）を管轄する集落営農法人です。国営農地再編整備事業を機に法人化され、集落ぐるみで効率的な営農体制の取り組みを進められてきました。集落の構成員全員参加による農地保全が浸透しており、法人のエリア内では耕作放棄地が発生していないそうです。

法人では、水稻・麦・小豆・黒大豆等のブロックローテーションによる作付計画を策定されています。この計画に基づき、各農家組合に作業を振り分け効率的な肥培管理をされています。

加藤代表理事から「これからも河原林地区の生産基盤を守るため、当法人の農家(組合員)、入作者や新規就農者も含めて連携し、営農を持続化していきたい」との発言がありました。



農機格納庫にて事業説明（画面右手 加藤代表理事）

### 高収益な地域特産品で生産性向上

法人が生産した、小豆・小麦・黒大豆などは、京都ブランドの特産品として加工・販売されています。

京都府内の企業との連携により京都大納言小豆を使用した京都府産限定のこだわりパンとして人気です。他産地に先駆けて狭条密植栽培による収量増と色彩選別機導入による高品質化に取り組まれています。近年は、小豆栽培で培った高い生産技術を見込まれ、加工用黒大豆のオファーがあり、徐々に生産拡大されているそうです。また、小麦の「せときらら」については、京小麦収穫祭にも生産者として、参画されています。



小豆の乾燥調製施設等の見学



（農）河原林が生産する京都府産大納言小豆

農事組合法人河原林ホームページ

<http://www.noujikumiaikawarabayashi.or.jp>



# 現場だより



## 茶文化を世界に発信！インターン人材を活用しインバウンドの横展開へ！！ 京都おぶぶ茶苑合同会社(和束町)

京都府和束町で積極的に日本の茶文化を発信しインバウンドに取り組む京都おぶぶ茶苑合同会社と意見交換を行いました。  
(取材：2024年2月)



共同創業者 松本 裕和さん

### 一杯のお茶に感動、思いを込めて世界に広めたい

京都おぶぶ茶苑合同会社は、2004年「日本茶を世界に！」という思いをもって、茶農家自らが和束のお茶を欧米各国向け販売に乗り出したパイオニア的存在です。約4haの茶園から生産されるお茶は、自社工場で荒茶に加工されて世界各国の和束茶ファンに届けられます。2018年には、一般社団法人国際日本茶協会を立ち上げ、公的な団体として日本茶文化の海外普及イベントを開催したり、日本人留学生による留学先で伝道活動を行っていることなどの紹介がありました。

### 多言語による情報発信で多角的なマーケティングを実現

2006年には、英語版販売サイトを開設し、その後、茶畑オーナーの募集、ツーリズム、インターンシップの導入等、海外向け情報発信を軸にインバウンドの取り組みを展開されてきました。今では、各国のインターン生が積極的にwebサイトの運営に取り組むことで多言語対応も可能となり、更にインバウンドの裾野が広がっています。



製茶工場にて説明を受ける安東農政局長



インターン生の皆さん

### 日本の伝統文化を守るインターン生の活躍の場を広げる活動

これまで、おぶぶ茶苑で学んだインターン生の国籍は、26か国以上になります。3カ月の滞在中、お茶の栽培や製茶のほか、ツーリズム・webサイトの運営などの事業に参加しながら日本文化に親しむ中で、インターン卒業後も日本の伝統文化を広める事業に携わりたいとの希望者も。長崎県では、地元行政やお茶農家とコラボして輸出やインバウンドの取り組みを進める「長崎いけどき茶」(※「いけどき」とは地元の言葉で「お茶の時間」の意味)を展開しています。埋もれた伝統文化の数々を海外に発信していくことを日本各地に広め、インターン生の活躍の場にしていきたいとのことです。

京都おぶぶ茶苑合同会社  
<https://www.obubu.com/>



# 小学生・中学生向け「農業学習」コンテンツを公開！

～農業の歴史や農業遺産、農村の共同活動について楽しく学ぼう！～

農林水産省は、小学生・中学生のこどもたちを対象として、農業の歴史、農業遺産、農村の共同活動などの農村の大切な役割や魅力を学習することができる4つの教材を制作しました。これらの教材は、全国の教育現場やご家庭でご利用いただけます。活用方法等の詳細は以下のウェブサイトをご覧ください。

小学生向け



「草刈りは地球を救う」

～SDGs 達成につながる農村の共同活動～

農村の共同活動とSDGsのつながりについて、マンガやクイズで楽しく学べます。小学校高学年の家庭学習教材です。



農業遺産で学ぶ「米づくり学習」  
カリキュラム案・授業案(指導者用)

小学校教員の皆様が、「総合的な学習の時間」や「社会科」の授業で農業遺産等を扱いながら、農業に関する学習を深めることができるカリキュラム案と授業案です。

地域や学校の特色に合わせて活用できる内容となっています。

中学生向け



農業遺産から見る地域の特色を生かした持続的農業・林業・水産業

中学校「地理」の「日本の諸地域」で活用できる補助教材です。

国内の6つの地方の農業・林業・水産業についてまとめているため、自然環境を中核とする考察がしやすくなります。また、これらの地方における農業遺産地域の特徴的な農林水産業についても深く学ぶことができます。



ミーとトラ 瑞穂の国の大冒険  
～田んぼの軌跡をたどる旅～

「歴史」学習とあわせて活用できる学習まんがです。

2匹の猫ミーとトラが、3つ集めると願いが叶うという「勾玉」を探して「瑞穂の国」の歴史の旅に出る冒険ストーリー。

稲作の始まりから現代まで、人々が築いてきた日本の農業の歴史をたどりながら、農地や水利用の技術など土地改良が果たしてきた社会的役割について理解を深める読み物教材です。

## 【ウェブサイトアドレス】

「プレスリリース」農林水産省ウェブサイト

<https://www.maff.go.jp/j/press/nousin/kantai/240311.html>

## 【お問い合わせ先】

農林水産省 農村振興局農村政策部鳥獣対策・農村環境課農村環境対策室 担当者:農業遺産班

代表:03-3502-8111(内線5621) ダイヤルイン:03-6744-0250

## 食料・農業・農村基本法

「食料・農業・農村基本法」農林水産省ウェブサイト

URL:<https://www.maff.go.jp/j/basiclaw/index.html>



お問い合わせ先:近畿農政局京都府拠点

(TEL:075-414-9015)

住所:〒602-8054 京都市上京区西洞院通下長者町下る丁子風呂町

ホームページ:<https://www.maff.go.jp/kinki/tiiki/kyoto/index.html>

